釧路総合振興局記者クラブ配付資料

報道発表資料の配付日時　令和６年（2024年）11月７日（木）15:00

発表項目（行事名）	野鳥における高病原性鳥インフルエンザ発生状況について （高病原性確定　釧路総合振興局・釧路市）		
記者レクチャーのお知らせ	（実施日時）	発表者	
		発表場所	
概要	○　10月30日に釧路市内で回収された死亡野鳥（オオハクチョウ）１羽について、環境省から、本日、国立環境研究所で実施した遺伝子検査で高病原性鳥インフルエンザウイルス（Ｈ５亜型）が確認された旨、連絡がありました。 【野生動物対策課 野鳥の高病原性鳥インフルエンザ情報ページ】 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/skn/birdflu.html 〈今後の道の対応〉 (1)　釧路総合振興局は、野鳥監視重点区域における監視を強化します。なお、現時点で道内において、野鳥の大量死等の異状を認める報告はありません。 (2)　回収地点から半径３km の区域内には家きん飼養農場はないことを確認済みです。また、現時点で道内の家きん飼養農場において、異状を認める報告はありません。 (3)　管内の家きん飼養農場に対し、農場入口や鶏舎周囲の定期的な消毒、防鳥ネットなどの野鳥や野生動物の侵入防止対策、異常家きん発見時の早期通報の徹底などについて引き続き指導を実施するとともに、釧路総合振興局海外悪性伝染病警戒本部幹事会構成員には、情報共有をもって発生予防対策の徹底を図ります。		
参考	○　高病原性鳥インフルエンザは、感染した鳥と密接に接触するなどの特殊な場合を除いて、通常では人に感染しないと考えられています。日常生活においては、過度に心配する必要はありません。		

報道（取材）にあたってのお願い	○　死亡していたり、衰弱している鳥などの野生動物を見つけても、素手で触らない、触った場合は手洗いするなど、死んだ鳥などの野生動物との接し方について注意喚起をお願いします。 ○　高病原性鳥インフルエンザ発生防止のため、引き続き、家きん飼養農場における飼養衛生管理の自己点検や消毒の徹底について、注意喚起のご協力をお願いします。	
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	道政記者クラブ（野生動物対策課、畜産振興課）

担当（連絡先）	・釧路総合振興局保健環境部環境生活課（担当者：笹山） ＴＥＬ：0154-43-9150　公用スマホ：011-585-6102（内線 15570） ・釧路総合振興局産業振興部農務課（担当者：髙橋） ＴＥＬ：0154-43-9220　公用スマホ：011-585-6101（内線 14740）

令和6年（2024年）11月7日 15時現在

令和６年（2024年）シーズンの野鳥の高病原性鳥インフルエンザ発生状況

＜令和６年（2024年）９月～＞

本件	野　鳥 ○例目	回収日 採取日	場所		検体情報			簡易 検査	遺伝子 検　査	病原性
			振興局	市町村	検体の種類	種名	羽数			
	疑い	11/1	オホーツク	清里町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	検査中	
	疑い	10/31	十勝	本別町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	検査中
	疑い	10/30	十勝	池田町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	検査中
	疑い	10/22	釧路	標茶町	死亡野鳥	タンチョウ	1	陽性	検査中	
	9例目	10/31	オホーツク	大空町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	**高病原性**
	8例目	10/31	オホーツク	北見市	死亡野鳥	ハヤブサ	1	陽性	陽性	**高病原性**
●	7例目	10/30	釧路	釧路市	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	**高病原性**
	6例目	10/29	オホーツク	斜里町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	**高病原性**
	5例目	10/25	釧路	浜中町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	4例目	10/24	オホーツク	清里町	死亡野鳥	オオハクチョウ	1	陰性	陽性	高病原性
	3例目	10/16	オホーツク	斜里町	衰弱野鳥	オジロワシ	1		陽性	高病原性
	2例目	10/8	根室	別海町	糞便	ヒドリガモ			陽性	高病原性
	1例目	9/30	檜山	乙部町	死亡野鳥	ハヤブサ	1	陽性	陽性	高病原性